



スペシャル対談

プロラボホールディングス×レナード 「目標」より「目的」 志あるところにしか成果は生まれない

インナービューティで人類の健康寿命延伸をめざす、プロラボホールディングス主催の『プロラボアワード』。2018年度の同賞では、1億2500万円という、他を圧倒する取引額でレナード株式会社が受賞した。その成果を支えた原動力を二社代表の対談から紐解く。

現場主導の成果を支えた 「目的」重視の理念経営

——まずは三原社長、「プロラボアワード2018」へ受賞おめでとうございます。

三原社長（以下、敬称略） ありがとうございます。これもひとえにスタッフのおかげと感謝しています。

実は何年か前から同アワードに参加はしてきたのですが、弊社運営サロンは脱毛中心ということもあり、インナービューティへのつながりのノウハウがなく、結果が出せずにいました。そんななか、昨年の授賞式に同行したスタッフが「来年は社長をあとに立たせませう」と。私以上に固い決意でアワードに臨んでくれた現場スタッフの主導でこの度受賞できたことを、心からうれしく思っています。

佐々木会長（以下、敬称略） 「プロラボアワード」を始めたきっかけは、サロン様からの要望もありましたが、アワードを通じてモチベーションを向上し、目標を作って一丸となって取り組むことで、そこに関わる一人

ひとりが輝ける業界にできればという思いからでした。そういう意味で、今回のレナードさんのような現場主導でのご受賞は、アワード設立の意義を再確認させてくれるものでした。御社においてスタッフの育成には、どのように取り組まれているのでしょうか？

三原 まずは使命を果たす志を持つこと、売り上げや成果といった「目標」以前に、お客様の役に立つという「目的」を大切にしています。定期的な勉強会などを通じてスタッフに使命を与え、明確に意識させることに時間を費やしていますね。

佐々木 「内面美容を通じて人類の健康寿命の延伸に貢献する」というミッションに掲げる弊社でも、社内勉強会の講師としてお招きさせていただいているほど、教育には力を入れていらっしゃるのですね。

三原 スタッフには一流のエステティシャンになってほしいということに加えて、人として最高の人生を送ってほしいと願っています。そのために、エステティシャンとしての、また人としての「在り方」はとても

レナード株式会社



代表取締役

三原孔明さん

自社エステサロンを21店舗運営。これまで500店舗以上の運営コンサル、300店舗以上の開業支援を経験。自社サロンにおいては、運営が滞っているサロンを買収し、2年で売り上げ25倍を達成。

COMPANY PROFILE

2012年12月創立。すべてのお客様と従業員に、喜びと感動を与えることを通じ、お客様との関係性をより良いものとし、関わるすべての人に幸せで成功した人生を送ってもらうことを目的に、美容機器製造・販売事業、エステサロン運営、コンサルティング事業、化粧品開発事業を展開。
03-6447-1090
http://lenard.jp/

大切だと、つねに伝え続けています。みずからの使命、存在意義を「目的」として掲げ、それを達成するために「目標」を設定する目的経営の実践こそが、弊社のめざす「感動創造」につながると信じています。

佐々木 本気で「目的」を達成するために「目標」を設定していらっしゃる。今回の受賞も「目的」の達成に付随する、成果の一つではないということなのですね。そうした受賞経緯は弊社としても理想とするかたちのものであり、今後ほかの認定サロンや業界全体に広げていきたいものです。

三原 お客様が本気で求めるものを与えることこそ、エステティシャンの「目的」ですが、お客様の希望を追求すると「幸せになりたい」にたどり着くのです。だからこそ、弊社ではカウンセリングの際に「何kg痩せたい？」「どんな肌悩みを解消したい？」「といった具体的な希望から一歩踏み込んで、「希望を達成したらどうしたい？」「最終的にどんな人生を送りたい？」というところまでうかがうよう指導しています。そ

うすると、多くの女性が求めているものは「美」に加えて「心と体の健やかさ」であることがわかり、プロラボさんの掲げる「健康寿命の延伸」への共鳴につながります。この共鳴、「目的」の共有こそがスタッフの士気を支え、今回の受賞の原動力となったことを確信しています。

学びと実践の繰り返しこそ 真の成功を呼ぶ唯一の道

——組織として「目的」を共有することは大切であるということですが、サロン単位ではどのように取り組めばよいのでしょうか？

佐々木 表面的に理念を掲げるなど、中途半端ではうまくいきません。組織を束ねるリーダーが心を決めて徹底した哲学を持ち、理念に忠実に行動すること。そうするうちに、「目的」を共有する人が自然と集まってきます。膨大な時間と手間がかかることですが、三原社長はとても素直に、情熱を持ってこの組織づくりに取り組んでいらっしゃるところが素晴らしいですよ。

三原 恐縮です。弊社では理念を浸

透させるノウハウを公開する「勝組サロンセミナー」を全国で無料開催しています。エステティシャンとしては超一流なのに、組織作りや経営については素人同然というサロンオーナーさんが多いと感じたことから、そうした方にまずは学ぶ場を提供し、学んだことを実践していただきたいという想いで続けています。セミナーで学んでもそれを実践できる方は1割程度ではないかと思います。ただ、実践した方は必ず結果を出していらっしゃる。そして、愚直に繰り返し学び、実践で取り組むことでしか、この結果は得られないものなのです。

佐々木 セミナーはすでに5000人以上が受講されて高い満足度を得ているとか。引き合いがすごいとの噂もうかがっています。

三原 おかげさまで大好評をいただいています。今後もセミナーは全国主要6都市で年3回ずつ開催予定です。一人でも多くのサロンオーナーさんにご参加いただき、目先の目標に捉われない、理念重視の経営に基づく真の成功を体験していただきたいと思っています。

佐々木 頼もしいことです。三原社長のような若いリーダーにこのような取り組みを続けていただけることで、エステティック業界全体に理念経営が浸透し、大きな幸せが広がることを信じています。

三原 ありがとうございます。エステティック業界をよりよいものにするため、今後も力を尽くしていきたいと思っています。



代表取締役会長兼CEO

佐々木広行さん

早稲田大学教育学部卒業。2002年にエステサロン事業を創業。2007年に事業転換し、高品質インナービューティ製品「Esthe Pro Labo®」ブランドを開発、同時にメーカー事業をスタート。

COMPANY PROFILE

2002年9月創立。プロフェッショナル・ユースのインナービューティプロダクツを開発。原材料選定から処方、クリエイティブ、製品化まで一切の妥協を排除した「Esthe Pro Labo®」ブランドは、サロン専売品として、約12,000店舗以上で取り扱われている。
03-6436-9750
https://www.esthepro-labo.com/